

学校だより 6月号

令和5年6月27日(火)

# 「誇・光・力」錦江中!



## 涙の数だけ成長できる

校長 平國 弘明

23日までの3日間、期末テストを実施した。これまでの授業で学習したことがどの程度、身につけているのかを確認するためである。また、生徒諸君は、自分のこれまでの授業の受け方や家庭での学習の時間・内容はしっかりできていたのかなど、自分自身の学習に対する姿勢を見つめ直す機会でもある。

それから、13、14日は、肝属地区中学校総合体育大会(以下、地区総体)があり、本校からも部活動生と地区総体への出場を認められた地域クラブに所属している生徒が多数参加した。これまでの練習の成果を見る場であり、多くの競技が県大会への出場権を賭けて戦う大会であり、負けてしまえば、一部の部活動を除き、3年生は即引退という、最も重要な意味を持つ大会でもあった。



テストも大会も結果が出る、しかもそれは、はっきりしていて、誤魔化しようがない。そのため、1年生の中には、初めてのテストの結果に強いショックを受ける人もいる。最後の地区総体となる3年生も同様である。その気持ちは痛いくらい分かる。人は、思い通りにことが運んだときには、「成功した」「うまくいった」、思い通りでなければ、「失敗した」「うまくいかなかった」と考えるのではないだろうか。しかし、果たしてそうなのか。それだけで終わっていいのだろうか。元塾講師で、現在、株式会社アビリティトレーニング代表取締役の木下晴弘さんが、その著書「涙の数だけ大きくなる(フォレスト出版)2008年初版」

私たちが何か行動を起こした時に得られるものは「失敗」でも「成功」でもなく、「ある気づき」であるということです。

人間とは勝手なもので、自分の思い通りにことが運んだ時には「成功した」と感じ、自分の思い通りにいかなかったときは「失敗した」と感じる生き物だと思います。そして、自分自身も数年前までそう思っていました。

しかし、「失敗」や「成功」は起こった出来事にその人がつけた「勝手な解釈」にすぎないということに気づいたのです。

たとえば、何か自分に都合が悪いことが起こった時、それを「失敗」と定義せず、「この出来事から何に気づけばいいのだろうか?」と考えてみるのです。

なぜなら、そこにある何かに気づかなければ、その出来事はいつまでもあなたのまわりで形を変えて起こり続けるからです。(中略)

だから、あなたがもし、「自分にとって都合の悪い出来事」に直面しているなら、それは「失敗」ではなく二度と起こらないようにすることができるチャンスなのです。

どうだろうか。うまくいかなければ、誰でも落ち込む。ただ、それだけでは、同じような失敗を繰り返すことになる。うまくいかなかった要因を探り、その解決に向け、行動することが必要である。「どうせできない。」のマイナス言葉は禁止である。まだまだ可能性がある。そのことに気づけば、絶対に「涙の数だけ成長できる。」あきらめてはいけない。自分のことは自分自身で作りに上げていく。自分の人生の主人公は、当然、自分自身である。

部活動等名	結果
野 球	3位【県大会出場】
サッカー	2敗
女子バレーボール	決勝トーナメント敗退
女子ソフトテニス	(個人戦決勝トーナメント) ベスト16 (団体戦) ベスト8
卓 球	(団体1部)3位【県大会出場】 (個人1部)3位【県大会出場】 (個人2部)1位 1位 2位
男子バスケットボール	3敗
剣 道	(男子個人) 2回戦敗退 (男子団体) 2敗
バドミントン (ACEクラブ)	(男子シングルス B) 2位 (女子シングルス B) 1位 (女子ダブルス B) 2位

応援ありがとうございました  
～肝属地区中学総体～

6月13日(火)から各地で行われた地区中体連総体に、各部活動等が出場しました。どの部もこれまで練習して身につけた力を発揮し、左のような結果となりました。地区総体に出場した生徒にとって、大きな成長が見られた大会になりました。

たくさんの応援ありがとうございました。



### 1年生集団宿泊学習

5月30日(火)～31日(水), 1年生は大隅青少年自然の家で集団宿泊学習を実施しました。活動内容は、ボルダリングやオリエンテーリング・草スキー等でした。野外炊飯ではピザを上手に調理できました。



### 第1回小中連携研修会

6月12日(月), 大根占小・神川小・宿利原小・池田小の先生方をお迎えしての、小中連携研修会を行いました。

小学校の先生方に5校時の授業の様子を見ていただいたあと、教科や係ごとに分かれての分科会を行い、9年間を通して児童生徒をよりよく育む指導の在り方について研修を深めました。



### 1人1プランター

6月15日(水)の6校時に、「1人1プランター」作業と夏花壇への植え付け作業が行われました。作業方法については、事前打合せを行った環境部の生徒が説明し、作業に入りました。スムーズに作業が行われ、予定された時間よりも作業を早く終わることができました。自分の学級の作業のみならず、後片付け作業など、丁寧に最後まで行ってくれた生徒たちもいました。



### 【7月の主な行事】(予定)

- 4日(火) 2,3年 性に関する指導
- 5日(水) 1年 性に関する指導
- 6日(木) 3年 高校説明会
- 7日(金) SC来校 9:00～12:00
- 8日(土) 土曜授業 先輩講話  
校内弁論大会
- 11日(火) 全校朝会 非行防止・防犯教室
- 12日(水) 町特支交流会・交流学习
- 13日(木) 男女共同参画学びの広場
- 14日(金) 生徒会専門部会
- 16日(日) PTA リサイクル活動
- 20日(木) 1学期終業式・大掃除

## 地区総体期間中の1年生生活の記録から

今日は、部活に入っている人は地区総体で、いなくて、12人だけでした。その中で、総務と副総務がいなかったので、今日はYさんと副総務をしました。ちゃんと(みんなに)声をかけられたのでよかったです。

総体のために、一生懸命練習してきたのでよかったです。3年生とまだ一緒に野球ができるのでよかったです。

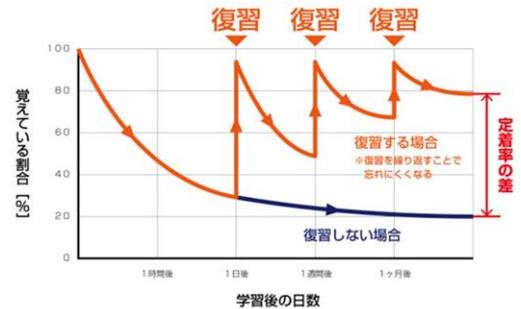
今日は団体戦がありました。結果はベスト8で県にはいけませんでした。ラスト(敗退が)決まった瞬間、3年生が泣き崩れるのを観て、とても悲しかったです。来年は今年のような涙じゃなく、うれし涙に変えたいです。

## 君の家庭での学習時間は、授業の内容を理解するのに十分な時間と言えるだろうか？

テストが終わったばかりであるが、家庭における学習時間はこれまでどれくらいだろうか。テスト前に増えるのは、理解できる。ここでは、テスト期間ではない、普段の学習時間に絞って考えてみたい。主な学習内容を挙げてみると、その日の授業の復習、毎日継続して行う宅習、自分で考えた内容の学習、明日の授業の予習と考えられる。

まずは、年度初めのオリエンテーションであったとおり、右図のように、学習した内容を覚えている割合は、時間とともに下がっていく。そこで、習ったことを忘れにくくするための「復習」が中心である。授業時間が6時間(通常)であるので、これに1時間、次に、「生活の記録」「宅習」「漢字」「英宅」これに30分で90分間。「錦江スタンダード」1年生の家庭学習の目安時間となる。2年生はこれに、予習や個人的な練習問題をするなどして、計100分間。3年生は弱点克服など課題を解決するために、20分間で計120分間を本校では目安としている。全国の中学生の平均学習時間は約90分。4割の生徒が2時間以上学習している(全国学力状況調査及びベネッセ調査など)との調査結果が出ているので、本校の目安は全国平均並みであることがわかる。

エビングハウスの忘却曲線



では本校の家庭学習時間の実態はどうか？実は、全国平均より少ないということがわかったのである。その中でも、復習が不足しているのではないだろうか。国語や英語の教科書をしっかり音読しているか。重要公文や単語、新出漢字は、その日のうちに読めたり、意味を理解したり、書いたりすることができなくてはならない。数学では、決まり、定理の理解や様々な解き方の理解や計算ができなくてはならない。この3教科は「積み重ね」が特に重要であるので、毎日やるべき教科でもある。「教科書を読む」「計算」はなおさら毎日やるべきである。他の教科については、教科書の内容の理解、語句やきまりの理解、資料や図表の読み取り、実験方法や道具の使い方の確認や注意すべき点の理解、ワークなどの練習問題などを授業のあったその日のうちにやった方がいい。テスト前にまとめてやろうとすると前述の「エビングハウスの忘却曲線」のグラフでもわかるとおり、すぐ復習するのに比べ、理解するのに時間が何倍もかかったり、すでに忘れてしまったりする部分もあるので、非常に学習の効率が悪くなる。できるだけ「すぐ」



やることが重要なのだ。こうしてみると、みんなの学習時間や内容に改善の余地があるのではないだろうか。家の方でもしっかり考えてもらいたい。小学校の頃のことを十分に理解出来ていない人は、家の方に見てもらいながら、一緒にやった方がいい。また、将来、会社や役場、公務員を目指す人は、「一般教養」という入社試験科目があるのだが、その内容はほぼ中学校の教科書に書いてあるものである。ゆえに中学校の教科書の内容は、教養として身につけておくべき内容でもあるのだ。テレビで時事問題等を解説される池上彰(右上写真 新潮社HPより)さんも左の写真の著作の中でテレビで話す内容は、中学校の教科書が基になっていると語っていらっしゃるくらいである。



## 宿泊学習の振り返りから

1年宿泊学習の振り返りから一部紹介します。

### 印象に残ったこと

- 食事を早く食べ終わり、台拭きをしっかりとすることができた。活動も友だちと協力しながら楽しむことができた。
- グループの中で声を掛け合って早く行動することを心がけた。
- 同じ班やグループの人たちと、協力して活動できた。
- みんなで役割を分担したり、困っていることがあったら、助け合ったりすることができた。
- グループみんなで行動することを心がけた。
- ナイトウォークが一番印象に残っている。私は怖い物、暗いところも苦手だが、みんなでがんばって最後まで夜道をあたることができた。
- 自然の家の方や先生方の話をしっかりと行くことができたこと

### 今後自分が身につけたい力

- 集団行動で人に迷惑をかけずに行動できること ○ 時間を見ながら行動できる力 ○ 人を思える力
- あいさつ、お礼が普段から出来る力 ○ 声を掛け合える力 ○ 自分の役割をやり遂げる力 ○ 先を見通す力

### 学級が身につけなければいけないと考える力

- 無駄な話をしない ○ 自分のことだけを優先しない力 ○ ルールやきもりを守る力 ○ 人を思いやる力
- 時間に余裕をもって行動する力 ○ あいさつやお礼など人と(気持ちよく)接する力
- 時計を見て行動する力 ○ 5分前に集合完了する力 ○ 事前に準備を調べておく力
- 次にすることをわかっておく力 ○ 時間前に黙想をすること ○ 自分のことは自分でやる。

### 今後、学級のために自分自身ができること

- 時間を見て行動したり、話を聞くとときは姿勢を正したり、きちんとした行動を心がける。
- 宿泊学習をふまえ、クラス全体がきちんとした行動ができるクラスにしたい。
- 時間に遅れない。 ○ 時間やルールを守って、人に迷惑をかけない。
- 一度やりはじめたことは最後までやる。 ○ 困っている人がいたら声をかけて協力する。
- 周りに気を掛け、やることを見つけ、それを実行すること
- 時間前になったら声かけをすること ○ 自分の役割を果たすこと

## 地域・保護者の皆様へ

7月の本校行事を少しお知らせしておきます。

### 7月8日(土)9:30～10:20 先輩講話

本校初の試みである「先輩講話」があります。本校を卒業した現高校3年生3名が、後輩に向けて、高校生活や進路選択などに関して、話をしてくれます。お時間があれば、当日、本校体育館に直接お越しください。なお、この講話のあとは、「校内弁論大会」を予定しています。こちらも見に来ていただいて構いません。



### 7月13日(木)13:35～14:55 男女共同参画学びの広場(保護者・地域の方々対象)

場所…錦江中学校校舎1階被服室

目的…男女共同参画の学びを通して、人権意識や男女平等意識の醸成を図ります。

受付…当日、被服室入口で受付をお願いします。上履き用のスリッパは学校で準備します。飲み物や筆記用具等は各自でご準備ください。

### 7月16日(日)8:00～9:00 リサイクル活動

収集場所…(お住まいの自治会 ただし、宿利原地区を除く。宿利原地区は今回回収はありません)

収集する瓶…一升瓶のうち茶、緑、黒色のものが対象



酢や醤油瓶、ビール瓶も OK。

透明・水色・青色のものや油瓶は×。また、ラベルがはがれていたり、劣化の激しいものも回収できません。

当日の天候判断…雨天決行。荒天等により実施ができない場合は、防災無線でお知らせします。

